



いきいき茨城ゆめ大会2019

第19回全国障害者スポーツ大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

ソフトボール競技(知的の部) 九州ブロック地区予選会



- 日 程 令和元年5月11日(土)
- 会 場 福岡市雁の巣レクリエーションセンター 雁の巣ソフトボール場
- 主 催 福岡県障がい者スポーツ協会
- 共 催 (公財) 日本障がい者スポーツ協会
(一社) 全日本知的障がい者スポーツ協会
- 主 管 第19回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技(知的の部)九州ブロック地区予選会実行委員会
- 協 力 福岡市ソフトボール協会、九州知的障害者スポーツ連盟、
日本障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロック、福岡障害者スポーツ指導者協議会、
NPO法人セーバー風・ジャパン、
福岡県・ハンディキャップスポーツ・サポートの会(FHSの会)
- 後 援 福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡県ソフトボール協会、
福岡県知的障がい者福祉協会、福岡県手をつなぐ育成会

式 次 第

- 9:00 受 付
- 9:30 監 督 会 議 ・ 組 合 せ 抽 選
- 9:50 開 会 式
- 開会あいさつ
久野 伸一 (福岡市ソフトボール協会 理事長)
 - 主催者あいさつ
大串 覚 (福岡県障がい者スポーツ協会 常務理事兼事務局長)
 - 来賓あいさつ
山口 幸彦 (日本障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロック 会長)
奥村 勝志 (福岡障害者スポーツ指導者協議会 会長)
 - 優勝杯返還
昨年度優勝チーム 福岡県
 - 選手宣誓
福岡県代表 上杉 憲二
 - 競技上の注意
古財 周二 (福岡市ソフトボール協会)
- 10:15 競 技 開 始
- 16:45 閉 会 式
- 成績発表
久野 伸一 (福岡市ソフトボール協会 理事長)
 - 表 彰
大串 覚 (福岡県障がい者スポーツ協会 常務理事兼事務局長)
 - 閉会あいさつ
大串 覚 (福岡県障がい者スポーツ協会 常務理事兼事務局長)
- 17:05 終 了

《 競 技 役 員 》

競 技 委 員 長 久 野 伸 一
(福岡県ソフトボール協会)

審 判 長 古 財 周 二
(福岡市ソフトボール協会)

審 判 員 鴛 海 文 仁 穴 井 憲 二 谷 末 博 山 崎 伍
(福岡市ソフトボール協会)
平 山 友 幸 石 橋 英 治

記 録 ・ 放 送 吉 田 ケ イ 子 堀 久 美 子 植 谷 由 紀 枝 富 岡 優 子
(福岡市ソフトボール協会)

救 護 稲 崎 幸 輔 栗 原 由 夫
(NPO法人セーバー風ジャパン)

大 会 総 務 大 串 覚 染 谷 佳 世 古 藤 静 香
(福岡県障がい者スポーツ協会)

《 実 行 委 員 会 》

実 行 委 員 長 久 野 伸 一 福岡市ソフトボール協会 理事長

実 行 委 員 大 串 覚 福岡県障がい者スポーツ協会 常務理事兼事務局長

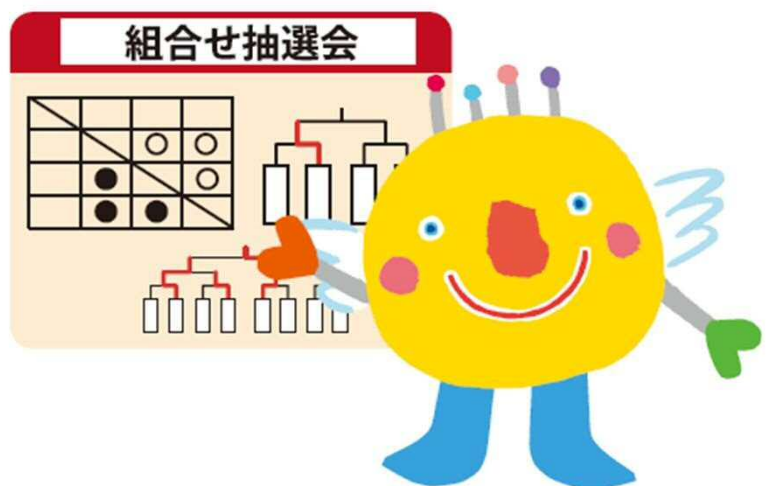
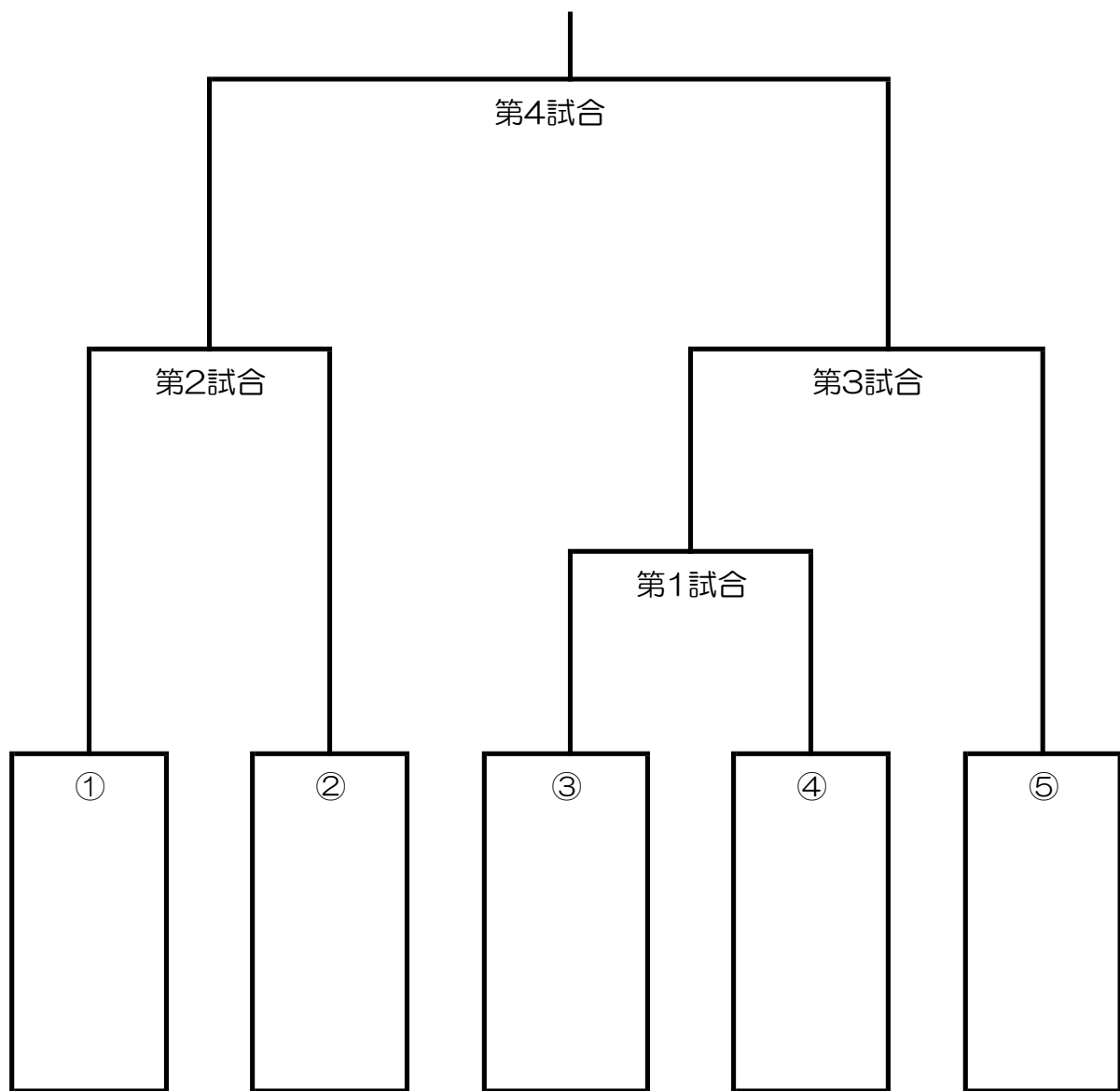
実 行 委 員 染 谷 佳 世 福岡県障がい者スポーツ協会 指導員

実 行 委 員 古 藤 静 香 福岡県障がい者スポーツ協会 指導員

《 タイムテーブル 》

時 間	所要時間	内 容
9:00 ~ 9:30	30分	チーム受付
9:30 ~ 9:45	15分	監督会議・組合わせ抽選
9:50 ~ 10:00	10分	開会式
10:00 ~ 10:20	20分	フィールドイング・グラウンド整備
10:20 ~ 11:30	70分	【1試合目】 ③ 対 ④
11:30 ~ 11:50	20分	インターバル・フィールドイング・グラウンド整備
11:50 ~ 13:00	70分	【2試合目】 ① 対 ②
13:00 ~ 13:30	30分	休憩
13:30 ~ 13:50	20分	インターバル・フィールドイング・グラウンド整備
13:50 ~ 15:00	70分	【3試合目】 <small>1試合目勝者</small> 対 ⑤
15:00 ~ 15:20	20分	インターバル・フィールドイング・グラウンド整備
15:20 ~ 16:30	70分	【4試合目】 <small>2試合目勝者</small> 対 <small>3試合目勝者</small>
16:30 ~ 16:45	15分	表彰式準備・グラウンド整備
16:45 ~ 17:05	20分	閉会式・表彰式
17:05 ~		解 散

《 組合せ 》

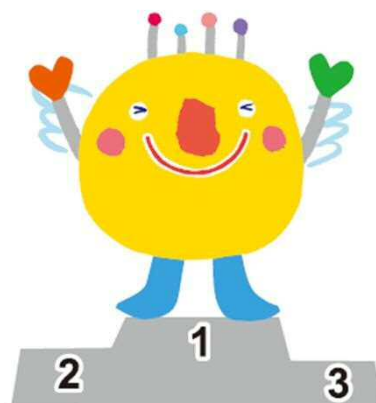


《 チーム編成表 》

チーム名		鹿児島県		
区分	背番号	氏名	フリガナ	性別
監督	30	泉 大輔	イズミ ダイスケ	男
コーチ	31	篠原 大志	シノハラ ダイシ	男
コーチ	32	大脇 力	オオワキ リキ	男
選手	1	馬渡 龍弥	マワタリ リュウヤ	男
選手	3	大野 貴海	オオノ タクミ	男
選手	4	福原 颯太	フクハラ ソウタ	男
選手	5	有馬 心一	アリマ シンイチ	男
選手	6	佐野 かい	サノ カイ	男
選手	8	馬渡 飛鳥	マワタリ アスカ	男
選手	9	矢野 祐介	ヤノ ユウスケ	男
選手	⑩	永田 強	ナガタ ツヨシ	男
選手	11	篠原 煌兎	シノハラ キラト	男
選手				
選手				
選手				
選手				
選手				
選手				
選手				

チーム名		佐賀県		
区分	背番号	氏名	フリガナ	性別
監督	30	日吉 照彦	ヒヨシ テルヒコ	男
コーチ	31	寶藏寺 悠真	ホウソウジ ユウマ	男
コーチ	32	廣森 賢治	ヒロモリ ケンジ	男
選手	1	重松 洸次	シゲマツ コウジ	男
選手	2	大江 峻太	オオエ リョウタ	男
選手	3	富永 翔平	トミナガ ショウヘイ	男
選手	4	畑中 樹	ハタナカ イツキ	男
選手	5	有森 弘貴	アリモリ ヒロタカ	男
選手	6	宮本 麗	ミヤモト ウララ	女
選手	7	永松 潤也	ナガマツ ジュンヤ	男
選手	8	永尾 拓丸	ナガオ タクマル	男
選手	9	山口 翔太郎	ヤマグチ ショウタロウ	男
選手	⑩	北野 成弘	キタノ シゲヒロ	男
選手	11	原 龍輝	ハラ リュウキ	男
選手	12	岩元 竜太	イワモト リュウタ	男
選手	13	森 隆司	モリ タカシ	男
選手	14	久富 壮馬	ヒサドミ ソウマ	男
選手	15	葉山 剛暉	ハヤマ ゴウキ	男

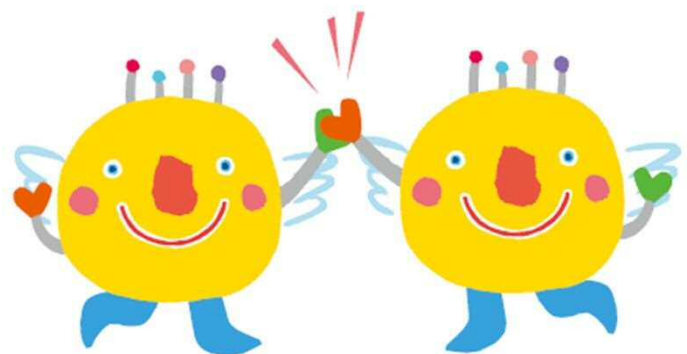
チーム名		長崎県		
区分	背番号	氏名	フリガナ	性別
監督	30	前田 真一	マエダ シンイチ	男
コーチ	31	橋本 広大	ハシモト コウダイ	男
コーチ	32	松田 幹治	マツダ ミキハル	男
選手	⑩	山下 翔太	ヤマシタ ショウタ	男
選手	1	堀内 勇気	ホリウチ ユウキ	男
選手	2	森崎 敦	モリサキ アツシ	男
選手	4	宮浦 漁	ミヤウラ リョウ	男
選手	5	堤 晴男	ツツミ ハルオ	男
選手	6	江川 慶祐	エガワ ケイスケ	男
選手	8	岩永 昭彦	イワナガ アキヒコ	男
選手	11	江戸 裕貴	エド ユウキ	男
選手	15	江戸 綾菜	エド アヤナ	女
選手	3	坂本 大樹	サカモト ヒロキ	男
選手	7	長浦 信広	ナガウラ ノブヒロ	男
選手	12	山口 拳太郎	ヤマグチ ケンタロウ	男
選手	9	寶亀 魁斗	ホウキ カイト	男
選手	13	西田 翔也	ニシダ ショウヤ	男
選手				



《 チーム編成表 》

チーム名		福岡市			
区分	背番号	氏名	フリガナ	性別	
監督	30	秋本 祐資	アキモト ユウスケ	男	
コーチ	31	上原 桂一郎	ウエハラ ケイイチロウ	男	
コーチ	32	山口 裕輔	ヤマグチ ユウスケ	男	
選手	1	辻 唯又	ツジ ユサ	男	
選手	2	弓削 陽鳳	ユゲ ヒダカ	男	
選手	3	盛田 昌良	モリタ マサヨシ	男	
選手	4	赤峰 賢斗	アカミネ ケント	男	
選手	5	赤峰 和也	アカミネ カズヤ	男	
選手	6	品川 凜太	シナガワ リンタ	男	
選手	7	盛田 和稔	モリタ カストシ	男	
選手	8	比地黒 皓太	ヒジクロ コウタ	男	
選手	9	丸山 大喜	マルヤマ タイキ	男	
選手	⑩	上杉 孝則	ウエスギ タカノリ	男	
選手	12	長山 拓菜	ナガヤマ タクマ	男	
選手					
選手					
選手					
選手					

チーム名		福岡県			
区分	背番号	氏名	フリガナ	性別	
監督	30	山田 寛大	ヤマダ カンダイ	男	
コーチ	31	島津 洋平	シマツ ヨウヘイ	男	
コーチ	32	金縄 義彦	カネナワ ヨシヒコ	男	
選手	1	梶原 純	カジワラ ジュン	男	
選手	2	谷所 秀彦	タニドコロ ヒデヒコ	男	
選手	3	竹房 遼一	タケフサ リョウイチ	男	
選手	5	谷本 優輔	タニモト ユウスケ	男	
選手	6	石光 雄貴	イシミツ ユウキ	男	
選手	7	武下 幸司	タケシタ コウジ	男	
選手	8	坂口 正広	サカグチ マサヒロ	男	
選手	9	金子 直樹	カネコ ナオキ	男	
選手	⑩	井下 広章	イノシタ ヒロアキ	男	
選手	11	中島 文也	ナカシマ フミヤ	男	
選手	13	上杉 憲二	ウエスギ ケンジ	男	
選手	14	小塩 翼	コシオ ツバサ	男	
選手	15	杉村 尚	スギムラ ヒサシ	男	
選手					
選手					



第19回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技（知的の部）
九州ブロック地区予選会 開催要綱

1 目 的

本大会は、令和元年度に開催される第19回全国障害者スポーツ大会（いきいき茨城ゆめ大会）ソフトボール競技（知的の部）に出場する九州ブロックの代表を決定する予選会として開催する。また、知的障がいのある方がスポーツを通じて心身の健全な成長と逞しさをさらに高め、社会の知的障がいのある方に対する正しい理解と認識を深めることを目的とする。

2 主 催

福岡県障がい者スポーツ協会

3 共 催

（公財）日本障がい者スポーツ協会、（一社）全日本知的障がい者スポーツ協会

4 主 管

第19回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技（知的の部）九州ブロック地区予選会実行委員会

5 協 力

福岡市ソフトボール協会、九州知的障害者スポーツ連盟、
日本障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロック、福岡障害者スポーツ指導者協議会、
NPO法人セーバー風・ジャパン、
福岡県・ハンディキャップスポーツ・サポートの会（FHSの会）

6 後 援

福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡県ソフトボール協会、
福岡県知的障がい者福祉協会、福岡県手をつなぐ育成会

7 開 催 日

令和元年5月11日（土）（予備日なし）

8 会 場

福岡市雁の巣レクリエーションセンター 雁の巣ソフトボール場
（福岡市東区奈多1302-53）

9 競技規則

適用する競技規則は、開催年度の（公財）日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則集」及び監督会議等による申し合わせとする。

10 参加資格

（1）参加チームは、全国障害者スポーツ大会開催基準要項細則の1の（2）に規定する九州ブロックの県・指定都市代表チームとする。

（2）出場選手は次の条件を満たす者とする。

①平成31年4月1日現在13歳以上の知的障害者

なお、「知的障害者」は厚生事務次官通知（昭和48年9月27日厚生省発児156号）による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者とする。

②参加する県・指定都市に現住所（住民票のある地）を有する者。

なお、更正援護施設等に入所、通学している者は、その所在地の県又は指定都市から参加しても差し支えないものとする。

11 チーム編成

1チームのチーム構成は、監督、コーチを含む役員3名以内、選手15名以内とする。

12 競技方法

(1) 参加チーム数によりトーナメント戦またはリーグ戦方式でおこなう。

(2) 優勝チームを第19回全国障害者スポーツ大会（茨城大会）ソフトボール競技（知的の部）へ出場する代表チームとする。但し、優勝したチームが代表を辞退した場合は、順次、順位の上位チームに出場権が与えられる。

13 大会参加費

15,000円（九州知的障害者スポーツ連盟登録料・傷害保険料等を含む）

14 参加申込方法

(1) 下記の【提出書類】①に必要な事項を記入し、①と②を一緒に下記の申込み先（実行委員会事務局）宛てに、平成31年3月29日（金）必着で送付してください。

【提出書類】

① 参加申込書（様式①）

② 証明書類（療育手帳の写し）

※療育手帳の写しが提出できない場合は、児童相談所・知的障害者更生相談所長の判定書の写し、または在籍もしくは卒業先の所属長による証明書

(2) メンバー変更については大会当日の代表者会議での申し出により最終決定とする。（プログラム上の変更は4月12日（金）までとする。）

16 組合せ

主催者側で抽選し決定する。

17 競技中の事故について

主催者は応急処置のみ行い、それ以上の責任は一切負わないものとする。なお主催者において傷害保険に一括加入する。

18 その他

大会にあたり、選手の氏名、写真、映像等がテレビ・新聞等で報道されることがある。また、大会プログラム及び大会報告書の冊子や協会ホームページ等に、氏名、障がい、所属団体名、大会中の写真等を掲載することがあり、これらのことについては参加申込書が提出されたことをもって同意があったものとする。

19 申込先

第19回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技（知的の部）

九州ブロック地区予選会実行委員会事務局

〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7 クローバープラザ6階

福岡県障がい者スポーツ協会気付（担当 染谷）

TEL：092-582-5223 FAX：092-582-5228 メール：info@f-psa.jp

第19回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技（知的の部） 九州ブロック地区予選会 競技実施要領

1 競技規則

2019年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人 日本障害者スポーツ協会制定）によるもののほか、実施要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督1名、コーチ2名以内および選手15名以内（男女は問わない。）とする。
- (2) 監督およびコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手の人数は、選手を兼ねる監督およびコーチを含め15名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合はトーナメント方式とする。
- (2) 決勝以外の試合は5回までとし、試合開始後1時間を経過した後は、新しいイニング入らない。
- (3) 同点の場合は、タイブレーカーにより行う。ただし、延長は2回を限度とし、それでも同点の場合は、最終出場選手9名の抽選によって勝敗を決定する。
- (4) 決勝戦は5回とし、同点の場合は勝敗が決するまで行う。
- (5) 3回終了以降10点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。
また、降雨時等の事情により試合の継続が不可能と判断された場合は、3回以上の回の終了をもってコールドゲームとする。（決勝戦を含む。）
- (6) ファーストピッチにより行う。
- (7) 投球距離は、13.11mとする。
- (8) パスボール、振り逃げ、スクイズバントは適用しない。
- (9) 盗塁が行われた時、該当する走者はアウトとする。
- (10) 走塁に関わる遅延行為があった場合は、審判によりチーム全員に対して注意（指導）を行う。
2度目以降は該当者をアウトとして処理する。
ア ピッチャーが投球したボールが、ホームベースを通過した時点でボールデッドとし、キャッチャーからの牽制、暴投による進塁など、その後のプレーは成立しない。
イ ボールデッド後のプレーの再開の判断は、捕手が投手に返球し、セットを始めた時とする。
その時点で走者が帰塁していない場合は、遅延行為とする。
- (11) 指名選手（DP）および再出場（リエントリー）を採用する。
- (12) 試合球は、公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球とし、主催者が用意する。

4 服装等

- (1) 同一チームの監督、コーチおよび選手は、同色・同意匠ユニフォームを着用しなければならない。また、男子は同じ帽子を着用しなければならない。
- (2) ユニフォームナンバーは、背中と胸下につけなければならない。監督は30番、コーチは31番と32番、主将は10番とし、他の選手は1番から99番の番号とする。また、ユニフォームの左袖（左肩から10cm程度）に都道府県名・指定都市名を表示すること。
- (3) 打者、打者走者、走者、次打者および1・3塁のベースコーチは、両耳あてのある同色のヘル

メットを着用する。また、捕手は、スローガード付きマスク、捕手用ヘルメット、ボディプロテクターおよび膝当て付きレガースを着用する。

(4) 金属製のスパイクの使用は禁止する。

5 組合せ

組合せは大会当日の抽選とする。

6 打順表等

(1) 打順表は、試合開始時刻 30 分前までに 5 部作成し、大会本部へ提出する。なお、打順表は監督会議において大会本部から配布する。

(2) 攻守順の決定は、打順表の提出時に審判員立会いの下、球審がコインのトスによって決定する。

7 開会式・閉会式

開会式および閉会式は競技会場で行う。

8 その他

(1) 大会当日に監督会議を行う。(令和元年 5 月 11 日(土) 9:30~)

(2) 監督会議では、あらかじめ主催者と協議した事項について、大会申し合わせ事項を設けることができる。

(3) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを 1 塁側とする。

(4) ベンチ内へは、監督、コーチ、選手以外は入ることができない。

(5) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は、立ち入ることができない。

(6) 練習場所については、主催者からの指示に従うものとする。(ソフトボール場 A)

(7) 練習球は、チームが用意する。

(8) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

**公益財団法人日本障がい者スポーツ協会編
全国障害者スポーツ大会競技規則（抜粋）**

第1条 原 則

本規則に定める以外は、同年度の（公財）日本ソフトボール協会オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。

第2条 競 技 場

競技場のフェア地域及び塁間距離と投球距離は、女子の規格に準じる。

第3条 用 具

1. 球は3号ボール（ゴム）とする。
2. 金属製スパイクは禁止する。

第4条 プレイヤー

1 チームの編成は15名以内とし、男女を問わない。

第5条 試 合

1. 決勝以外の試合は5回までとし、試合開始後1時間を経過した後は、新しいイニングに入らない。同点の場合は、タイブレーカーで行う。
2. 決勝戦は5回とし、同点の場合は勝敗が決するまで行う。
3. 試合は3回終了後、10点以上の差がある時はコールドゲームとする（決勝戦も含む）。
4. ファーストピッチにより行う。
5. パスボールは適用しない。

第6条 投 球

不正投球が行われたときは、審判により注意（指導）を行う。2度目以降は不正投球として処理する。

第7条 打 撃

1. 第2ストライク後の空振りはアウトとする。振り逃げ規定は適用しない。
2. スクイズ（3塁に走者がいるときのバント）は認めない（バッターアウト）。

第8条 走 塁

1. 盗塁が行われた時、該当する走者はアウトとする。
2. 走塁に係わる遅延行為があった場合は、審判により注意（指導）を行う。2度目以降は該当者をアウトとして処理する。詳しくは解説を参照すること。

第9条 ボールデッド

投手が投げたボールを、打者が打たなかった場合、ホームベースを通過した時点でボールデッドとする。

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会編
全国障害者スポーツ大会競技規則 解説（抜粋）

第8章 ソフトボール

第1節 投手投球後のプレー

投球が打撃されずにホームベースを通過するとボールデッドとなるため、盗塁、けん制、暴投による進塁など、その後のプレーは成立しない。

第2節 ボールデッド後のプレー再開

ボールデッド後のプレー再開の判断は、捕手が投手に返球し、セットを始めたときとする。その時点で走者が帰塁していない場合は、遅延行為とする。

飲んでカラダを バリアする。

この季節、あなたのカラダに必要なのは、
乳酸菌B240 + 電解質。

<ボディメンテ>は、この2つの力で
カラダをバリアする新発想のドリンク。

飲み続けることで、

様々なリスクからあなたを守ります。

さあ、今日からメンテナンスを始めませんか。



BODYMAINTÉ
CONDITIONING DRINK

ボディメンテ



※東京農業大学が単離、大塚製薬が有効性を確認した乳酸菌。

KEIRIN

